

「特定健診」「がん検診」の 受診方法・自己負担金が変わります!!

1 特定健診

- ① 佐伯市内の登録医療機関の拡大…南海医療センター健康管理センターでの受診ができるようになります。
- ② 大分県内の多くの医療機関（豊後大野市・大分市等）での受診ができるようになります。



2 佐伯市のがん検診

- ① 佐伯市内の登録医療機関で受けることができるがん検診が増えます。
- ② がん検診の自己負担金が安くなります。

登録医療機関は右のQRコードにアクセスして見ることもできます。



〈住民健診の内容〉

市報もチェック！登録医療機関などは、5月1日号の市報や佐伯市のホームページをご覧ください。

健(検)診項目	対象年齢	健(検)診内容	自己負担金	受診場所		注意事項等	
				集団健(検)診会場	個別の医療機関		
特定健康診査	40歳以上	検尿・身体測定・問診・血圧・診察・血液検査等	佐伯市国保の方	集団健診会場 市報でも随時お知らせします。	特定健診登録医療機関 要予約	受診には、医療保険（佐伯市国民健康保険・後期高齢者医療・健康保険組合など）が発行する『特定健康診査受診券』と『保険証』が必要です。 30年度から特定健診は、佐伯市以外（豊後大野市・大分市等）の登録医療機関でも受診できるようになります。	
若年者健康診査	30～39歳	※ 佐伯市以外の医療機関で受診される場合、尿酸値の検査が含まれません。	無料				
肝炎検査	40歳になる方	「B型肝炎ウイルス」「C型肝炎ウイルス」の血液検査	500円	集団健診会場	特定健診登録医療機関 要予約	今までに受けたことがない方も対象です。生涯に1回、検査を受けましょう（申し出により受診歴を健診係が確認します）。 肝炎ウイルス感染後、肝硬変から肝がんへと進む方もいます。	
	受診歴のない41～69歳		500円				
	受診歴のない70歳以上		無料				
前立腺がん検査	50歳以上の男性	血液検査（PSA検査）	1,000円	受付の時に「どの検査を希望されるのか」をお聞きます。	がん検診登録医療機関 要予約	検査を希望される方のみ、血液で検査をします。	
肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲンの間接撮影	無料			がん検診登録医療機関 要予約	ボタンや金属がついてない衣類であれば、そのまま受診できます。
		喀痰細胞診（痰による検査は後日提出）	500円				喫煙期間の長い方・本数の多い方などにすすめています。レントゲン検診との併用となります。
大腸がん検診	40歳以上	採便容器を受け取り、後日指定日に便の容器を提出	無料	医療機関でも肺がん・大腸がん・胃がん検診を佐伯市のがん検診として受けていただくことができます。	がん検診登録医療機関 要予約	大腸がんに罹患する方が増加しています。30年度から検診料金が無料になります。ぜひ、検査を受けてください。	
胃がん検診	40歳以上	バリウム検査	500円			NEW 内視鏡検査（胃カメラ）	●食事…受診前日の夜9時以降の食事はできません。 ●水…検査の2時間前まで200ccなら可。 ●薬…当日朝の糖尿病の薬は飲まないでください。 高血圧の薬は、主治医にお問い合わせください。 ※ 但し、がん検診登録医療機関で受診する際は、医療機関の指示に従ってください。 ※ 登録医療機関での受診者は希望によりピロリ菌検査が受けられます。（自己負担金1,000円）
		内視鏡検査（胃カメラ）	3,500円				
歯周病検診	40・50・60歳	歯周組織検査 PTC（専門的ブラッシング）	無料		歯科登録医療機関 要予約	対象の年齢の方には、受診券をお送りします。	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	頸部および腔部細胞診	500円	女性のがん検診会場	がん検診登録医療機関 要予約	「個別医療機関受診票」は不要です。受診する際は、直接医療機関へご予約ください。	
乳がん検診 マンモグラフィー	40歳以上の女性	乳房をプラスチック板で挟んで行うX線撮影	500円	女性のがん検診会場			
乳房超音波検査	30歳代の女性	超音波検査	700円	要予約		40歳未満の方は、乳腺の密度が高くマンモグラフィー検査では発見しにくいです。乳幼児のお子さんを連れての検診にも対応しています。事前にご連絡ください。	

注意

- 1 市の住民健診の助成は、佐伯市に住民票がある方で、年度内（4月から翌年3月まで）1人につき各1回のみです。同じ健診（検診）を2回以上受診すると2回目以降は全額自己負担となります。
- 2 子宮頸がん検診は、「女性のがん検診」として乳がん検診や乳房超音波検査と同日に実施します。
- 3 大分県厚生連健康管理センターで受診される場合は、自己負担金が異なりますのでご注意ください。